



編集後記

中学生から高校生のときの私は、毎週金曜日夜8時からテレビに釘付けでした。私のお目当ては、『ワールドプロレスリング』の“燃える闘魂 アントニオ猪木”でした。プロレスが“ショー”“八百長”と揶揄される時代に、「ストロングスタイル」を標榜し、目の前の敵のみならず、世間と戦い続け、「プロレスに市民権を」と熱く語っていたアントニオ猪木は、私のみならず、当時の若者の憧れの的であり強さの象徴でした。テレビの視聴率も20%を優に超えていました。40年近く前の話です。あの当時大きな試合はすべてビデオに録画し、その数は50本以上になりました。高校生のときは、親からもらった昼食代を浮かせ、毎週発売される350円の雑誌『週刊ゴング』を買っていました。新日本プロレスの地方巡業にも行きました。若い皆さんには、アントニオ猪木といえば、「元気ですかー!」「闘魂注入ビンタ」のイメージが強いと思いますが、近年の格闘技イベント「PRIDE」「K-1」「RIZIN」などの登場は、時のボクシング・ヘビー級チャンピオンのモハメド・アリなどとの数々の異種格闘技戦が、その発端となっているのは間違いありません。

先日、彼の闘病生活に密着したドキュメンタリー番組『燃える闘魂 ラストスタンド〜アントニオ猪木 病

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

床からのメッセージ〜』がNHK・BSプレミアムで放送されました。「全身性トランスサイレチンアミロイドーシス」と診断され、生死を彷徨い続ける姿が生々しく放送されました。あの強くて逞しい姿は微塵もなく、やせ細り車いす生活を余儀なくされる弱々しい姿が映像に映し出され、胸が熱くなりました。「本当はこういう映像は見せたくなかったんですけどね。これも1つの強いイメージばかりじゃなくて、こんなにも、もろい弱い。そういう1つの人間としてそういう場面があっても良かったのかなって」。

翌日、医局員の結婚式に出席しました。若い新郎新婦の幸せそうな姿を見ながら、とても清々しい気分になりました。一方で、無邪気にはしゃいでいる若い医局員たちを傍目で見ながら、確実にゆっくりと自分が年を重ねていることを実感していました。しかし、ふとこのドキュメンタリー番組を思い出し、強さと弱さを併せ持つアントニオ猪木の生き方に、40年前の憧れそのまま、自分の今後の人生の1つの道標になったような気がしていました。結婚式での幸せの御裾分けに加えて、何とも言えないある種の満足感に満たされながら、ほろ酔い気分で式場を後にしました。

(小島祥敬)

臨床泌尿器科 (第75巻 第13号) (通巻906号)
2021年12月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価: 3,080円 (本体2,800円+税10%)

2021年年間購読料

(増刊号を含む13冊, 税込, 送料小社負担)

冊子版 43,824円

電子版 (個人) 43,824円

冊子+電子版 (個人) 49,324円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5724

(担当: 金子・今田)

販売・PR部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693番

印刷所 ㈱双文社印刷 電話 (03) 3973-6271

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。